

～セーフコミュニティ認証取得へ～

# 世界基準の安心・安全なまちづくりに 取り組みます。

## 安心・安全な まちづくりのために

北本市は、行政だけでなく市民と協働で安心・安全なまちづくりを行うために、セーフコミュニティの認証取得を目指します。



## セーフコミュニティ活動は どのような効果が期待できるのか？

### 1 安全意識の向上と事件・事故発生環境の改善

地域課題のデータを科学的に分析した「根拠のある安全対策」を継続的に実施することで、取り組む市民の皆さんの安全に対する意識が高まるとともに事件・事故の発生環境を改善することで発生件数の抑止が期待できます。

### 2 地域の「安全活力」「信頼の絆」の強化

セーフコミュニティの活動は、「安心・安全に暮らせるまちづくり」を合言葉に、地域の人と人とのつながりが生み出す力を原動力として活動を推進するため、地域の安全活力の向上はもちろん、地域住民の信頼と絆の強まりが期待できます。

### 3 市や地域のイメージアップ

世界基準の安心・安全の認証を取得することで、市や地域のイメージがアップし、定住人口の増加、企業誘致が図られるなどの経済的効果なども期待できます。

### 4 医療・介護等にかかる費用の削減

セーフコミュニティ発祥の地であるスウェーデンでは、事故によるケガが約30%減少した実績があります。事件・事故の予防に重点を置いた活動に取り組むことによって、外傷などの減少につながり、医療費や介護費用の減少が期待できます。

## セーフコミュニティとは？

「ケガやそれを引き起こす事故などは偶然に起こるのではなく、予防することができる。」という理念のもと、行政、地域、警察、家庭、学校等のすべての関係者が部門横断的に連携・協働して、安心・安全に暮らすことができるまちづくりを進めていくことです。

◆問合せ 協働推進課セーフコミュニティ担当(直通)  
594-5571

## これまでの取組み

平成24年1月27日、自治会、地域コミュニティの皆さんや市議会議員など、約80人のご参加をいただいた中で、市長がセーフコミュニティの取組開始の宣言をし、活動をスタートさせました。

取組宣言の当日には、白石陽子氏（日本セーフコミュニティ推進機構代表理事）による講演も行われ、セーフコミュニティに対する理解を深めました。

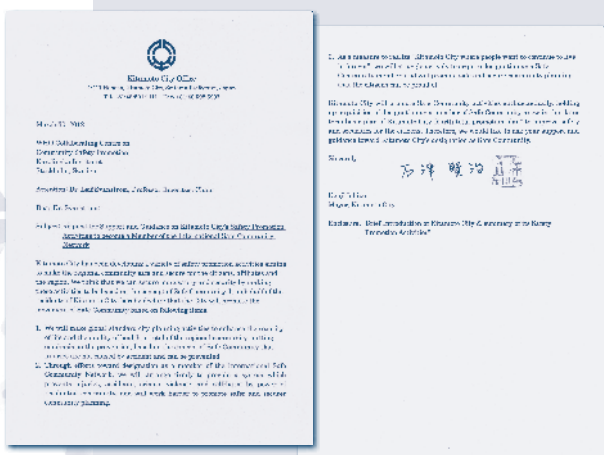
平成24年3月、セーフコミュニティ認証に向けた北本市の取組みに対する支援・指導の要請を、スウェーデンにある「WHOセーフコミュニティアジア地域セーフコミュニティ認証センター」にそれぞれ提出しています。



平成24年5月11日、セーフコミュニティ認証に向けた先行自治体である長野県小諸市の認証のための現地審査を視察し、翌日は長野県箕輪町

のセーフコミュニティ認証式典に市長および担当職員が参加してきました。

また、国内のセーフコミュニティ認証取得自治体および認証取得に向けた取組を行っている自治体（計11団体）で組織される、「全国セーフコミュニティ推進自治体ネットワーク会議」に正式に加盟し、認証式典に先立って行われた第1回目の会議に参加するとともに、参加自治体に認証取得に向けて支援を依頼しました。



## 今後の取組み

平成24年5月21日、庁内における「セーフコミュニティ推進本部」を開催し、今後の具体的な活動について検討しました。7月には市民の皆さんや行政との協働で組織する「セーフコミュニティ推進協議会」の1回目の開催が予定されており、北本市における取組みも本格化していきます。

今後、市内における危険箇所や市民の皆さんのケガや事故発生時の状況を調べるためにアンケート調査を実施する予定です。活動の指標になるアンケートとなりますので、実施の際には皆さんのご協力をお願いします。



ホームページやSNSでも

情報を発信していきます

北本市のセーフコミュニティの取組みをお知らせするためにホームページで情報を発信しています。また、他の自治体等の取組みの情報もお知らせできるように、北本市が情報発信のため活用している、フェイスブック、Twitter等のSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）でも情報を発信する予定です。今後は活動の内容をこまめに更新していきますので、ぜひご覧になってください。

